

東光おもしろMAP

東光まちかど風土記

- 1 大正みそ本店跡
大正元年創業の老舗味噌屋。母屋も2005年解体。
- 2 地祇神社
貝原益軒の「筑前国統風土記」にも記載されている古い神社。菅原道真公は大宰府へ赴任する際に、当時小高い丘だったこの地から大宰府を遠望したという。
- 3 馬番所
藩政時代は馬番所があり、大宰府往還から博多入りする人々を取り締まる要所だった。
- 4 旧福岡商業
今も東福岡高校校舎として残る旧福岡商業は、太平洋戦争末期の昭和19年、席田むしろら飛行場建設の説明会が開催され、付近の農民・住民が集められた場所。突然の用地接収で行き場を失い、戦後の板付基地返還まで長く続いた闘争が始まった地である。
- 5 板付基地
戦後、昭和47年3月31日に返還されるまで、地域住民にとって板付基地は最も身近な「外国」だった。子ども達は基地のすぐ脇まで遊び場で、兵士によく見つかり怒られたという。昭和20年代、いち早く整備された校区内の大通りは、軍の影もまばらで、進駐軍の車が土埃をあげて走るだけだった。
- 6 旧商業池
今の津屋公園は、昭和40年頃まで大きな沼だった。福岡の近くにあることから商業池と呼ばれ、夏はここで泳ぐ子どもも多く、水難事故も多かった。
- 7 比恵商店街
戦後発展した古い商店街。再開発と近隣にできた大型店に押される面影はない。
- 8 上牟田地祇神社
堅粕の地祇神社の分社。筑前博多八十八カ所の36番札所の石碑がある。
- 9 比恵炭坑跡地
大正期に採掘した比恵炭坑の跡地。大正初期の市街地図などに記載。



写真サイズ場所

堅粕コース

- 1 ハチの絵看板(野田)
- 2 消防車のマンホールふた
- 3 皇紀2600年の石碑(柱)
- 4 フードショップえとう看板
- 5 観音堂のドラ
- 6 地祇社横の地蔵堂
- 7 地祇神社のコマ犬

東光コース

- 1 東光公園の街灯
- 2 東光公園の砂塚(亀)
- 3 自転車屋さんのお地藏様
- 4 消防車のマンホールふた
- 5 博多チャリングの看板
- 6 タキイ種苗の鉢植え

東比恵コース(青)

- ★ 博多べい(アーベイン内)
- ★ 松崎酒店「くろうま」看板
- ★ 面白いマンション看板「K.313」
- ★ 大黒茶屋のタヌキ
- ★ 鳥マーク(門司まで78km標識)
- ★ 石田クリーニング工場の鳥看板
- ★ ヤマト運輸のネコマーク看板

上牟田コース(ピンク)

- ★ 日通ペリカン便マーク
- ★ 分流マンホールふた(変わったデザイン)
- ★ 上牟田公園の記念碑
- ★ 上牟田公園のデザイン
- ★ 地祇神社「福博八十八カ所第36番霊場」碑
- ★ 草場木材の変わった切り株
- ★ 上牟田水門
- ★ 泉住公園のすべり台
- ★ 旅館「さいわい屋」看板

校区のなつかしい写真



1 堅粕1丁目旧踏切(昭和30年)

2 西堅粕会館落成記念セー(昭和32年)

2005 TOKO OMOSHIRO MAP



3 東光橋より堅粕橋(昭和40年頃) 4 東光橋より東比恵方向(昭和40年頃) 5 大雪の朝、建設中の新博多駅を望む(昭和38年冬) 6 大雪の朝、現空港通り(昭和38年冬) 7 かまぼこ兵舎教室(昭和32年) 8 旧体育館建設、福岡遠望(昭和38年) 9 比恵商店街遠望、現御笠川沿し(昭和55年)